

超高齢社会の福祉居住環境
—くらしを支える住宅・施設・まちの環境整備—

中央法規出版、2008年3月刊行、価格2200円（税別）

編集 児玉桂子

目次

第1部 超高齢社会の住まいづくりの展望

1. 超高齢社会における居住環境へのニーズと対応（日本社会事業大学・児玉桂子
＋田園調布学園大学・大島千帆）
2. 高齢者の居住状況と居住施策（明治大学・園田真理子）

第2部 高齢者が住み続けられる住まいづくり

3. 高齢社会に対応した住まいづくり（児玉＋大島）
4. 住宅内事故の防止と安全な住まいの工夫（児玉）
5. 在宅生活における福祉用具の活用（福祉用具ジャーナリスト・東島弘子）
6. 住宅改修による住まいの整備（恒吉よし子 一級建築士＋介護支援専門員）
7. 認知症高齢者への在宅環境配慮（児玉＋大島）

第3部 少子高齢化に対応した新たな住まいづくり

8. 多様な高齢者向け住宅と住まいの選択肢の拡大（城西国際大学・石川弥栄子）
9. 新たな参加と共生の住まい—コレクティブハウジング（日本女子大学・櫻井典子）

第4部 生活の継続性を大切にされた施設環境づくり

10. 特別養護老人ホームにおける環境づくり（国立医療科学院・井上由起子）
11. 認知症高齢者に配慮した施設環境づくりプログラムの実践（児玉＋影山裕子）
12. 認知症高齢者グループホーム（東北工業大学・石井敏 宮城学院女子大学・巖爽）
13. 地域に密着した小規模多機能サービス（大阪市立大学・三浦研）

第5部 ユニバーサル・デザインによるまちと暮らし

14. ユニバーサル・デザインによるまちづくり
（一級建築士事務所アクセス プロジェクト・川内美彦）
15. 共用品を暮らしに活かす（共用品推進機構・星川安之）